

## 事業所における自己評価結果（公表）児童発達支援

令和2年度 令和2年11月23日実施 事業所名 多機能型事業所 ぶれも 9/9 回収率100%

※「はい」「いいえ」の合計が全体の人数に達していない項目の残数は「無回答」の人数です。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切あるか	9	0	国の基準を満たしています。
	②	職員の配置は適切であるか	9	0	基準は満たしていますが、需要に応じて専門指導員を募集中です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	特性に応じてお部屋を変えるなどの工夫をしています。必要に応じて移動の支援を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	0	集中できるようになるべく物は収納しています。清掃・消毒作業を毎日しています。
	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2	支援の目的を共有しPDCAを実施に努めます。

## 業務改善

⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	保護者へのアンケート結果を職員で共有し改善に向けて職員会議等で改善方法について検討しています。
⑦	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	評価の結果を踏まえ改善しホームページに、毎年4月に自己評価及び改善の内容を公開しています。
⑧	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	9	0	苦情受付の第三者委員にアンケート結果を報告し運営について助言をいただいています。
⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	外部講師による研修や内部の専門分野の指導者による勉強会を通して、職員の専門的な知識と技術の習得につとめています。
⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0	支援計画は、ケース会議を開き内容を検討して作成しています。
⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	新版K式、WIPPSI-III、WISC-IV、K-ABCなど各種検査を必要に応じて実施しています。

## 適切な支援の提供

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	ガイドラインに沿って支援内容を検討しています。
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	1	支援計画の内容に沿って支援を行っています。子どもの状況に応じて使用教材や支援方法を変更することがあります。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	年度当初に年間計画を作成しています。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	経験の積み重ねを目的に同じ活動を行うこともあります。子どもが楽しめるように活動プログラムの検討をしています。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	1	子どもの状況に応じて計画を立てています。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	教材の準備もあわせて事前に話し合いをしています。

	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3	支援後に次回の支援方法も含めて話合いの時間を設けています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	支援後の記録については記入後の確認もスタッフ間で行っています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	前期と後期に分けモニタリングを行っています。
関係	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	8	1	児童発達支援管理責任者、支援担当者が参加しています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	1	必要に応じて連携をとっています。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	2	必要に応じて連携をとっています。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	2	連絡が取れる体勢をとっています。

機 関 と 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	0	直接保育所や認定こども園、幼稚園等に行き話し合うこともあります。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	3	小学校入学に向けて必要に応じて支援内容や子どもの特性などについてまとめた文書の作成を行っています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	積極的に外部研修に参加しています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	当事業所では「交流の場」の提供よりも、「個々のニーズや目的に合わせた療育」の提供に重点を置いています。そのため、現時点では、アンケート項目にある「交流の場」の機会を求める予定はありません。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	5	千葉市の自立支援協議会の選任は受けていません。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか	9	0	子どもの療育時行っています。また、それ以外でも、面談や書面などで保護者様と共有理解を持つようにしています。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4	5	今後保護者向け勉強会「ママぶれも」の開催を検討していきます。
	③②	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2	契約時に説明しています。運営規定については施設内で閲覧できるようにしています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0	ガイドラインに沿って支援内容を検討しています。定期的に支援内容（支援計画の内容）の説明を行っています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	事業所にいらした時だけでなく、いつでも電話をしていただける体制を整備してあります。また、必要に応じて会ってお話しする時間も設けております。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	0	保護者会は、年に2回開催予定になっていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催は1度でした。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	相談や申入れを受けた時には、職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応しています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	”明日は晴れ”の月報を発行して保護者様に配布しています。また、「マチコミ」を活用した情報発信も行っています。
保護者との説明責任等					

	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	9	0	個人情報については十分に配慮しています。
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	必要に応じてマチコミや書面での案内等を使用しています。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	自治会へ入会しています。地域の方に向けた行事の実施はありませんでした。今後検討していきます。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルは策定しています。保護者様への情報の発信方法について検討します。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	月に1度職員で防犯、避難訓練を行っています。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	1	契約時に子どもの既往歴や診断状況等を書面で受けとり職員間で共有できるようにしています。
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	6	1	飲料水以外の飲食の提供は行っていませんが、指導中に小麦粉や大豆等を使用する場合には十分配慮しています。

心

④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	記録をとり、毎週の職員会議でも職員同士の情報共有を行っています。
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	虐待防止マニュアルを作成し、職員へ周知するとともに研修を実施しています。
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	療育時は基本親子での参加になります。事業所独自での身体拘束はありません。